

[031] ICER Newsletter

<https://hdl.handle.net/2324/1905535>

出版情報 : ICER Newsletter. 31, pp.1-, 2018-02. Innovation Center for Educational Resource,
Kyushu University

バージョン :

権利関係 :

九州大学附属図書館付設教材開発センターだより

ICER Newsletter

教材開発センターの取り組みを紹介

大学ICT推進協議会2017年度年次大会参加報告

2017年12月13日から15日に、広島国際会議場で開催された大学ICT推進協議会2017年度年次大会に参加しました。教材開発センターからは、映像教材・電子教材の開発を中心とした活動紹介の展示ブースを出展しました。代表的研究者紹介ビデオの制作や、授業の撮影・公開、MOOCの制作・



公開、医学・人文学分野での対話型電子教材の開発など、教材開発センターが行っている様々な教育支援活動について多くの方々にご紹介する事ができました。また、他大学の出展者の皆様とは、各大学でのICTの活用事例から、映像教材の制作・公開のノウハウまで、様々なトピックについて情報交換を行う事ができ、大変有意義でした。さらに、本センターの岡田教授が座長を務めた「EDUCAUSE Core Data Serviceで測る大学ICT環境の動向」をはじめとして様々なセッションを聴講し、大学教育とICTの現在の潮流を知ることができました。

さて、今回の大会では各展示ブースにスタンプが配布され、スタンプを集めると抽選に応募できる、スタンプラリー企画がありました。そのおかげか、ブースを訪ねて下さった人数も、例年より多かったように感じます。ちょっとした



「仕掛け」で楽しく効率が上がる、というのは、教材開発においても目指すべきことです。心に留めつつ、今後も工夫を凝らして教材開発を行っていききたいと思います。

【谷澤 亜里 助教】

MOOC反転授業開講案内

JMOOC「個人と組織のための最先端サイバーセキュリティ入門」が1月10日～2月7日まで開講しています。このMOOCの反転学習が、杏林大学井の頭キャンパス(東京)で開催される予定です。MOOCで授業を担当された九州大学サイバーセキュリティセンター長の岡村 耕二先生を始め、杏林大学の岩隈 道洋先生、糟谷 崇先生が登場なさる予定で、先生方と直接交わり、サイバーセキュリティを学習体験するすばらしい機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

「個人と組織のための最先端サイバーセキュリティ入門」反転授業

日時： 2018年2月17日(土) 13:20～16:20
場所： 杏林大学・井の頭キャンパス F棟
参加費： 無料
申込期限： 2018年2月9日(金) 15:00まで



JMOOC「個人と組織のための最先端サイバーセキュリティ入門」にまず受講登録し、反転授業にお申し込みください。

講義内容と受講登録はこちら ▶ <https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00015J12>

【安西 弥生 准教授】

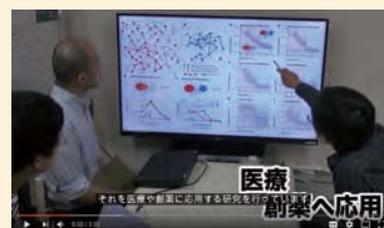
「先生の森 動画版」撮影秘話 ～研究室取材編～

教材開発センターでは、本学の代表的な先生方の研究紹介ビデオ「先生の森 動画版」を制作・配信しています。11月末に新たに2名の先生の動画を公開し、現在14名の先生方の紹介動画をご覧いただけます。

紹介ビデオの制作にあたり、重要なのが先生の研究室への取材です。研究・教育の生の現場や、先生方の素顔をお伝えできるよう、研究室やゼミへの取材を必ずお願いしています。大切な研究・教育の現場にお邪魔させていただくのは大変緊張します。研究室の様子も、ゼミの雰囲気も千差万別ですが、毎回、様々なかたちで先生方の研究への情熱、真摯さを感じます。先生方と研究の魅力が少しでも多く伝わる動画を目指し、今後も制作を続けて参ります。どうぞご期待下さい。



▲比較社会文化研究院 益尾 知佐子先生のゼミ



▲生体防御医学研究所 山西 芳裕先生の研究室



「先生の森 森の映画館」はこちら

▶ <http://rpv.icer.kyushu-u.ac.jp/>

【谷澤 亜里 助教】

Q-conference 2017 に参加しました

2017年12月16日(土)に福岡工業大学で開催され、今年もポスターセッションに参加しました。ポスターの発表タイトルは「映像教材とICT活用教材の制作」ということで、再開講したMOOCのコンテンツ、本学の研究者を動画で紹介する「森の映画館」、シリアスゲーム、そして鴻臚館のVRコンテンツなど多彩な教材を紹介しました。



他大学の教職員の方はもちろんですが、今回特に目立ったのは、高校生や大学生といった学生の方にたくさんお越しいただきました。その場でスマートフォンでMOOCの受講登録について調べたり、シリアスゲームをダウンロードしたりと学生の方の学習意欲と行動力には驚かされました。中には「VRを体験しに来ました」と言って来られた方もいました。



【森 淳也(テクニカルスタッフ)】

360度全地球カメラをご存知ですか？

魚眼レンズが2個あるいは解像度を高めるために魚眼レンズが複数個付いたカメラのことです。魚眼レンズを使うことで半球画像を撮影することができます。それを表裏に2個付けることで360度全地球画像を撮影することができます。2枚の半球画像を貼り合わせてEquirectangular(正距円筒図法)画像を生成することで、任意の方向から見た画像を生成表示できます。あたかも自分がカメラのある場所に居るような錯覚を与えることができます。360度全地球カメラを使うことで、講義や講習会・演習の様態を非常に高い臨場感のある動画(360度動画)として撮影できます。



【岡田 義広 教授(教材開発センター長)】

FD 著作権セミナーのご案内

大学教育における著作権の問題についての第一人者である吉田素文先生(本学前医学研究院教授)をお招きし、著作権セミナーを開催します。吉田先生は、大学学習資源コンソーシアム(CLR)の運営委員ならびに活用ガイドラインWG主査を務められています。2015年度まで教材開発センター協力教員としてFD電子教材著作権講習会を担当していただきました。今回、著作権法改正の最近の動きについて貴重なお話を伺います。この機会にぜひご参加ください。

著作権
セミナー

著作権法第35条改正間近!?
大学では何が起るのか?

日時: 2018年3月1日(木) 13:30~15:00
場所: 伊都キャンパス 新中央図書館 講習会スペース
講師: 吉田素文 教授(国際医療福祉大学)

詳細・お申込みはこちら

▶ http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_20180125

【河野 由起子(テクニカルスタッフ)】